

投光器 学習版

国労東海貨物協議会
2012年1月10日 No.1
発行責任者 鈴木 和巳

青年労働者の皆さん、ぜひ読んでみて下さい！

皆さんが知らない組合のことを教えます！

労働組合って？

賃金労働者が賃金をはじめとする労働条件や労働環境の改善などの要求改善のため自ら自主的にかつ恒常的に組織される大衆組織。

具体的にはどんなことを行っているの？

- ・賃金面では春闘や期末手当を決定させる団体交渉の実施
- ・安全面では経営協議会による協議や労働安全委員会での話し合い
- ・ダイヤ改正など労働条件変更に対しての団体交渉の実施
- ・労働環境改善など諸要求についても組合から会社に申し入れを行い団体交渉を実施



上記事項に関して組合員の意見・要求集約や要求実現に対する各種行動を行います。

貨物会社の組合は？

- ・日本貨物鉄道労働組合（貨物労）
- ・日本貨物鉄道産業労働組合（貨物鉄産労）
- ・国鉄労働組合（国労）
- ・全日本建設交運一般労働組合（建交労）

東海支社には上記4労働組合があります。ちなみに貨物会社ではオープンショップ制を取り入れているため、必ずしも労働組合に入る必要はありません。また、労働組合への加入、脱退も本人の自由意志です。

何故、いくつも労働組合があるの？

それぞれの組合により主義・主張の違いがあり、現在の状況になったのは「国鉄の分割・民営化」からです。

国鉄時代の最大労組は国労でした。

大雑把に言えば、分割・民営化に向う過程の中で国労から鉄産労が分裂し、貨物会社が出来た過程で鉄労及び動労が中心となって貨物労が誕生しました。



次号につづく